

2025-2026

海外留学に チャレンジしよう



Live Locally, Grow Globally

さあ、あなたも留学してみませんか？

留学は、専門分野についての知識を増やすだけでなく、異なる文化的背景を持ち、異なる言語を話す人々の中で生活することを通して、それまでの自分の考え方や価値観を問い直し、人間的にも大きく成長する貴重なチャンスとなります。

大阪大学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、阪大生が近い将来、日本だけでなく国際的に活躍できる人材となっていくことを願い、在学中の海外留学を積極的に推進・支援しています。

はじめに

留学の形態

留学には様々な形態があります。夏休みや春休みを利用した短期海外研修、本学に在学したまま、海外の協定校で学ぶことのできる交換留学、休学しての留学、また本学卒業・修了後に海外の大学での学位取得を目指す留学などがあります。就職や進学等の将来設計、大学生活の中で自分に合った留学時期などについてよく考え、目的にかなった形態の留学を目指してください。

この冊子では、特に本学在学中に実現できる**短期海外研修(P.2)**や**交換留学(P.3-4)**、**交換留学奨学金(P.5)**について紹介しています。

また、オンラインで海外大学の講義を受講するバーチャル留学プログラムも北京大学等の一部の大学と実施しています。詳しい情報はKOAN掲示板[海外留学]にてお知らせしますので、定期的にチェックしてください。

留学に向けての準備

留学を実現するには、明確な目的と将来計画を持って、主に①留学先の選定、②留学時期の検討、③留学に必要な語学能力の習得、④留学資金の確保といった準備が必要になります。そのためには、ウェブサイトでの情報検索や資料の収集、指導教員や留学経験のある先輩、所属学部・研究科の教務担当係への相談など、事前の積極的な情報収集が大切です。

本学は、海外留学に関心のある学生を対象に留学オリエンテーションを開催しています。4月中旬から下旬にかけて主に新入生を対象とした「**海外留学オリエンテーション**」を、6~7月に大学間交換留学を目指す方を対象とした「**大学間交換留学オリエンテーション**」を実施しています。留学を考えている皆さんは、まずこれらのイベントに参加してください。オリエンテーションの詳細については、大阪大学の「イベントページ」、KOAN掲示板、マイハンドアイにて公開予定です。

(※状況によって、イベントは変更・延期・中止、もしくはオンラインでの開催となることがあります)

特に、大学間交換留学に申し込むためには、応募から留学開始まで約一年の時間を要するため、早めの情報収集や、語学学習といった事前準備が重要です。

英語で開講されている国際交流科目の受講や、海外協定校の講義をオンラインで受講するバーチャル留学プログラムも、自分の実力を試すよい機会です。

海外留学に関する情報は、大阪大学ウェブサイト(トップページ「メニュー」→「国際交流・留学」→「大阪大学から海外留学したい方へ」)や、毎年発行される「**阪大生のための海外留学ガイドブック**」に詳しく掲載されていますので、参照してください。



https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/ex_students.html

加えて、大阪大学国際機構国際教育交流センターでは、教員や、交換留学を経験した学生による留学相談を実施しています。教員による留学相談希望者は、以下ウェブサイトから事前予約をお願いします(学生による留学相談は予約不要です)。また、各学部・研究科のHPやKOAN掲示板での留学相談情報もぜひご確認ください。

マイハンドアイの大学間交換留学経験者による留学体験談についても、参考にしてみてください。



マイハンドアイ 教員による留学相談のお知らせ
<https://my.osaka-u.ac.jp/forms/studyabroad>



大学間交換留学体験談
<https://my.osaka-u.ac.jp/admin/student/student/outbound/taikendan>

各種海外研修プログラム



1. 交換留学以外の派遣プログラム

大阪大学では下記のような語学研修・海外研修プログラムが実施されています。他にも、各学部・研究科等で独自に実施されるものもありますので、興味のある方は所属学部・研究科等の掲示板や留学担当係の窓口等で情報を得るようにしてください。

プログラムによっては一部の助成を得られる場合があります。詳細は各プログラムの募集要項で確認してください。状況に応じて、各プログラムは**中止や延期**、もしくは**オンラインでの実施**に変更となることがあります。

2025年1月現在

| プログラム名称 (科目となっているものはその名称) | 研修先国・地域 | 研修内容 | 実施予定期間 | 対象者 (学部・研究科) | 募集時期 (予定) | 問い合わせ連絡先 |
|--|---|---|--|-------------------------|-----------------------------------|---|
| | 研修先機関名 | | | 定員 | 応募締切 (予定) | |
| ハワイ大学マノア校 夏季語学研修プログラム (国際交流科目 「アメリカ異文化体験演習」) | 米国 ハワイ州 | 英語研修に加えて、ハワイの歴史や文化などの異文化を体験することができる。初心者向け海外英語研修 *単位修得可能 | 8月下旬～9月下旬 (3週間～5週間) | 全学部・研究科 | 4月上旬 | |
| | ハワイ大学マノア校 | | | 15名程度 | 5月上旬 | |
| エンデランカレッジ 夏季語学研修プログラム 春季語学研修プログラム (国際交流科目「フィリピン異文化体験演習」) | オンライン (フィリピンマニラ) | 英語運用能力向上を目的としたマンツーマンによる英語研修。(オンライン) | 夏季:8月中旬～9月上旬 春季:2月下旬～3月上旬 (3週間) | 全学部・研究科(※)春季 | 夏季:4月上旬 春季:10月上旬 | |
| | エンデランカレッジ | | | 15名程度 | 夏季:5月上旬 春季:11月中旬 | |
| オランダ・グローニンゲン 短期滞在学修 (国際交流科目「オランダ異文化体験演習」) | オランダ グローニンゲン | 国際的な視点を持つためのコミュニケーションに必要な英語、及びさまざまな文化と接してきたオランダの文化を学び、地球規模の課題についても触れることができる。*単位修得可能 | 2月～3月 (10日間程度) | 全学部・研究科(※) | 10月上旬 | |
| | グローニンゲン大学等 | | | 15名程度 | 11月中旬 | |
| バーチャル留学プログラム (国際交流科目「グローバル人材育成 講義」) | オンライン (東アジア、環太平洋、ヨーロッパ等) | 本学の授業科目の受講と並行して、海外大学の講義をオンラインで受講できるプログラム。将来的に海外留学を考えている学生にとっては留学前の海外大学の講義を体験することで海外留学への意欲を高めることができる。また、理工系や医歯薬系の学生などにとっては、日本にいないながらオンラインを通じた留学体験により、国際性の涵養が可能となる。 | 春夏学期 2月～7月頃 秋冬学期 9月～1月頃 (大学により異なる) | 全学部・研究科 | 春夏学期12月頃 秋冬学期7月頃 (大学により異なる) | |
| | 北京大学、上海交通大学、東南大学、国立成功大学、延世大学、アイルランド大学、ハンブルク大学等の協定校 APRU加盟校 | ①本学の国際交流科目としての単位修得又は②海外大学の単位を所属学部・研究科で単位互換が可能。 | | | 特に設けていない | |
| (OUICP) Osaka University International Certificate Program | タイ インドネシア バトナム ブルネイ マレーシア | 共通科目群、海外実習科目群及び選択科目群で構成されるプログラム。テーマ別に複数のプログラムを提供しており、1年間のプログラム期間中に修了要件を満たした者に修了証書を交付する。共通科目群には各プログラムの基礎科目とSDGs科目を設定する。海外実習科目群はラボラトリー・フィールドスタディ又はインターンシップから選択し、任意の期間に2週間以上海外渡航を行い、大阪大学ASEANキャンパスにおいて学修する。 | 【プログラム期間】 12月～翌年9月 【渡航期間】 随時(2週間以上) | 全研究科 | 6月上旬 | 国際部国際学生交流課海外留学係 ※学務情報システム(KOAN)にて詳細を掲示します ※当該年度3月卒業・修了・退学予定者を除く |
| | マビンドン大学、バンドン工科大学、バトナム科学技術アカデミー、ブルネイ・ダルサラーム大学、マレーシア科学大学等 | | | 各プログラム 40名程度 | 9月中旬 | |
| (OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・ SDGsフィールドスタディバンブー:フィリピン (国際交流科目「海外フィールドスタディA」 「SDGsとアジア太平洋地域 A」) | フィリピン | ASEANキャンパスのパートナー校や連携機関などと協力し、地域が抱える課題を、様々な背景や関心を持つ人々とのコミュニケーションと現地における調査を通して学ぶ。 *単位修得可能 | 8月～9月 (1～2週間程度) | 全学部・研究科 (学部2年生以上) | 4月上旬 | |
| | フィリピン大学 | | | 10名程度 | 5月上旬 | |
| (OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・ SDGsフィールドスタディバンブー:暹南とバトナム (国際交流科目「海外フィールドスタディB」 「SDGsとアジア太平洋地域 B」) | 中国南部とバトナム | ASEANキャンパスのパートナー校や連携機関などと協力し、地域が抱える課題を、様々な背景や関心を持つ人々とのコミュニケーションと現地における調査を通して学ぶ。 *単位修得可能 | 2月～3月 (1～2週間程度) | 全学部・研究科(※) | 10月上旬 | |
| | バトナム科学技術アカデミー、ハノイ工科大学、バトナム社会科学アカデミー、紅河大学(中国)等 | | | 10名程度 | 11月中旬 | |
| (OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・ キャリアアドバンス英語プログラム in ブルネイ (国際交流科目「キャリアアドバンス英語プログラムI」 「SDGsとアジア太平洋地域 C」) | ブルネイ | ブルネイ・ダルサラーム大学(UBD)において、参加学生が関心を持つSDGsについて学びつつ、プレゼンテーションスキルを中心とする英語能力の向上を図るプログラム。学生は、上の学びを通して自身のキャリアアドバンスについても考える。 *単位修得可能 | 8月～9月 (2～3週間程度) | 全学部・研究科 | 4月上旬 | |
| | ブルネイ・ ダルサラーム大学 | | | 15名程度 | 5月上旬 | |
| (OUICP-S) 大阪大学ASEANキャンパス・ キャリアアドバンス英語プログラム in フィリピン (国際交流科目「キャリアアドバンス英語プログラムII」 「SDGsとアジア太平洋地域 D」) | フィリピン | デラサール大学(DLSU)において、参加学生が関心を持つSDGsについて学びつつ、プレゼンテーションスキルを中心とする英語能力の向上を図るプログラム。学生は、上の学びを通して自身のキャリアアドバンスについても考える。 *単位修得可能 | 2月～3月 (2～3週間程度) | 全学部・研究科(※) | 10月上旬 | |
| | デ・ラサール大学 | | | 15名程度 | 11月中旬 | |
| デザインアートプロジェクト入門 | イタリア ポローニヤ | ポローニヤ大学が主催するイタリアン・デザイン・サマースクールに参加し、講義、文化施設見学、デザインプロジェクトを体験し、デザインとアートの実践的理解を目指す。 *単位修得可能 | 8月下旬～9月下旬 (3週間) | 全学部・研究科 | 4月上旬 | 工学研究科機械工学専攻 教授 小林英樹 E-mail: kobayashi@mech.eng.osaka-u.ac.jp |
| | ポローニヤ大学ほか | | | 7名以下 | 4月下旬 | |
| 理工系学部学生のための 海外英語研修コース (単位認定:高度国際性涵養教育科目 「学部生の理工系英語基礎海外演習」) | オーストラリア | レベルに応じた英語集中トレーニング、理工系学部生向け特別レクチャー、工学施設へのサイトビジットと関連教育、現地学生との交流、ホームステイ、コミュニケーションスキルとプレゼンテーション力の向上を目的としたカリキュラム。 *単位認定については、工学部以外の学生は「高度国際性涵養教育科目」ではなく「他学部の科目」となります。 *単位取得可能 | 8月下旬～9月下旬 (約5週間) | 理工系学部学生 | 4月上旬 | 大学院工学研究科 / 工学部 教育学務国際室国際交流推進センター TEL: 06-6879-8972 E-mail: contact_cia@fsao.eng.osaka-u.ac.jp URL:http://www.fsao.eng.osaka-u.ac.jp/japanese-students/o_training/ |
| | クイーンズランド大学 | | | 30名程度 | 5月中旬 | |
| 理工系大学院生のための 海外研究発表研修コース (単位認定:工学英語II) | 米国 カリフォルニア州 | 英語での研究発表スキル獲得に向けたトレーニング、工学施設、企業・大学へのサイトビジットと関連教育、現地学生との交流、ホームステイ *単位修得可能 | 8月中旬～9月中旬 (4週間程度) | 理工系大学院生 (博士前期・後期課程) | 4月上旬 | |
| | カリフォルニア大学 デイビス校 | | | 20名程度 | 5月中旬 | |
| 海外フィールドスタディ S | タイ・バンコク | タイ学術コンソーシアムに参画する4大学においてバイオテクノロジーに関する実習を行う。実習を通じて、参加学生が海外において自らの専門性を発揮するための基礎的な力を養う。本プログラムでは、準備から事後学習までの学習プロセスを学生が主体的にデザインし実行するための支援を行う。これにより、調整力、コミュニケーション力、柔軟性といった、大学院修了後にプロフェッショナルとして能動的に活動するための力を養う。また、国際性を涵養し、多角的視点を持つ、社会を批判的に思考し行動できる人材の育成を目指すものでもある。*単位修得可能 | 8月～9月 (約5週間) | 理工系大学院生 (博士前期・後期課程) | 3月中旬 | 生物工学国際交流センター Tel: 06-6879-7455 E-mail: info@icb.osaka-u.ac.jp |
| | チュラロンコン大学、 マビンドン大学、カセサート 大学、モンクット王 トンブリ工科大学 | | | 25名程度 | 4月上旬 | |
| 体験型科学英語学習によるグローバル 次世代科学者養成プログラム (単位認定: 「理系科学英語夏期海外研修」) | オーストラリア | 科学英語を使ったコミュニケーションスキルおよびプレゼンテーションスキルの向上を目的とした研修プログラム。研究施設見学、現地学生との交流、ホームステイなども含む。 *単位認定については、理学部生は各自入学年度の履修を参照。それ以外の学部生は所属の教務に確認してください。 | 8月～9月 (約5週間) | 理工系学部学生 | 3月下旬 | 理学研究科 大学院係 Tel: 06-6850-6778 E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp |
| | 調整中 | | | 15名程度 | 5月上旬 | |
| カップリング・インターンシップ (CIS) | 米国・ バトナム(予定) | 文系・理系の枠を超えた、本学の学生と海外大学の学生が共に海外で活躍する日系企業でインターンシップを行う活動。現地活動は約10日間で、企業から提供された課題を全員で取り組む。異文化・異分野の仲間と共に活動する面白さ、大変さを体感し、将来グローバルに活躍する人材の素地を構築する活動である。実施基本言語は英語。 | 8月～11月頃の予定 (約10日間) | 全学理系大学院生、 文系学部生・大学院生 | 4月中旬頃 | 接合科学研究所 Tel:06-6879-8695 |
| | オハイオ州立大学・ ハノイ工科大学(予定) | | | 合計12名(予定) | 5月上旬 | |

大阪大学交換留学（派遣）制度

【交換留学（派遣）とは】

本学正規課程の学生が、学生交流協定（覚書）を締結している海外の大学（以下「協定校」）に、概ね1年以内の1学期又は複数学期の間、本学に在籍したまま、協定校において科目履修又は研究指導等の教育の機会を得ることです。交換留学は基本的に語学留学ではなく、専攻分野について講義を受けたり、研究指導を受けたりすることを指します。語学留学のみの留学は交換留学対象外となります。

【交換留学のメリット】

- ・「授業料等の相互不徴収」の取り決めに基づき、留学期間中本学に在籍し本学へ授業料を支払うことで、協定校の授業料は免除されます。
- ・留学期間の在学期間も修業年限に通算されるので、所定修業年限内での卒業も可能です。（交換留学期間中の身分は「休学」ではなく「留学」）
- ・留学先で修得した単位のうち、所属学部・研究科で認められた単位については、本学の卒業要件単位に算入することができます。留学先での履修科目は、事前に指導教員等と相談のうえ履修申請をしてください。
- ・交換留学を対象とした奨学金があります。

【応募資格】

1. 申請時及び全派遣期間において本学の学部又は大学院の正規課程に在籍する学生
2. 留学期間は協定校が定める学期単位とし、概ね1年を超えない計画であること
3. 協定校が定める交換留学生の資格（学年、学力、語学能力等）を有する学生

※留学先での使用言語が英語の場合は、希望する協定校が定める語学能力基準に加え、本学の語学能力基準（TOEFL iBT® 79又はIELTS〈アカデミック・モジュール〉6.0）を満たす者。

【対象となる協定校（大学間）・募集人数】

右ページ「大阪大学学生交流協定大学（大学間）一覧」のとおり

※学部・専攻分野等によって交換留学生の受入制限がある場合がありますので、協定校のウェブサイト等で最新の情報を確認するようにしてください。

※各学部・研究科独自の協定校（部局間協定）への交換留学を希望する場合は、所属学部・研究科の教務担当係等へ問い合わせてください。

【2025年度派遣交換留学（大学間）

募集スケジュール（予定）】

大学間交換留学オリエンテーション開催：2025年6月あるいは7月

《2025年度派遣大学間交換留学追加募集》

- ・派遣開始期間：2026年1月～2026年6月に留学を開始
- ・募集開始：2025年3月
- ・募集締切：2025年5月
- ※学部・研究科によって締切日が異なるので各自確認すること
- ・学内選考結果通知：2025年8月上旬

《2026年度派遣大学間交換留学本募集》

- ・派遣開始期間：2026年7月～2027年6月に留学を開始
- ・募集開始：2025年6月
- ・募集締切：2025年9月
- ※学部・研究科によって締切日が異なるので各自確認すること
- ・学内選考結果通知：2025年12月下旬

《交換留学の決定について》

学内選考では、各協定校への派遣内定者を決定します。内定者は本学から協定校へ推薦され、協定校にて受入れ審査が行われます。協定校からの受入許可通知を受領後、本学からの留学決定通知をもって、交換留学が正式決定となります。

【応募前の準備】

1. 協定校での開講科目やコース、成績や言語要件等の情報を公式のウェブサイトで見つけ、留学を希望する協定校を検討してください。
2. 協定校の学年暦や本学での履修状況等を確認のうえ、留学期間を検討してください。
3. 協定校が求める語学能力や成績基準を確認し、TOEFL・IELTS等の語学能力試験のスコアが必要であれば、**交換留学応募締切日までに**スコアシートの写しを提出できるよう、計画的に受験してください。
4. 募集要項や準備いただく様式については、マイハンドルの以下のページに掲載します。過去の要項や様式については既に掲載しておりますので、早めに必要になり得る書類等を確認しておいてください。



【マイハンドル/大学間交換留学・資料・体験談】

<https://my.osaka-u.ac.jp/admin/student/student/outbound>

5. 本冊子とは別に、学生の体験談や留学についてより詳しく記載した「海外留学ガイドブック」もご参照ください。



【阪大生のための海外留学ガイドブック】

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/files/ryugakuguidebook.pdf>

大阪大学学生交流協定大学(大学間)一覧

©募集人数(留学開始時期: 2025年7月~2026年6月分)

アフリカ

エジプト

| | |
|------------|----|
| アレキサンドリア大学 | 10 |
|------------|----|

中近東

イスラエル

| | |
|--------|---|
| ヘブライ大学 | - |
|--------|---|

カタール

| | |
|--------|---|
| カタール大学 | - |
|--------|---|

アジア

インド

| | |
|-----------------|---|
| インド工科大学ハイデラバード校 | 2 |
|-----------------|---|

インドネシア

| | |
|----------|---|
| アイランガ大学 | 2 |
| インドネシア大学 | 2 |
| ガジャマダ大学 | 1 |
| バンドン工科大学 | - |
| ボゴール農科大学 | - |

シンガポール

| | |
|------------|---|
| シンガポール国立大学 | 3 |
| シンガポール経営大学 | 1 |
| 南洋理工大學 | 1 |

タイ

| | |
|----------------|---|
| カセサート大学 | 5 |
| タマサート大学 | 5 |
| チェンマイ大学 | 2 |
| チュラロンコン大学 | 2 |
| マヒドン大学 | 2 |
| モンクット王トンプリ工科大学 | 5 |

フィリピン

| | |
|--------------|---|
| アテネオ・デ・マニラ大学 | 2 |
| デ・ラ・サール大学 | 1 |
| フィリピン国立大学 | 4 |

ブルネイ

| | |
|------------------------|---|
| スルタン・シェリフ・アリー・イスラミック大学 | - |
| ブルネイ工科大学 | 5 |
| ブルネイ・ダルサラーム大学 | 5 |

ベトナム

| | |
|----------------------|---|
| 日越大学 | - |
| ハノイ医科大学 | - |
| ハノイ国家大学 | - |
| ベトナム科学技術アカデミー(大学院大学) | - |

マレーシア

| | |
|-----------|---|
| マレーシア科学大学 | 4 |
| マラヤ大学 | - |

ミャンマー

| | |
|--------|---|
| ヤンゴン大学 | - |
|--------|---|

モンゴル

| | |
|----------|---|
| モンゴル国立大学 | 3 |
|----------|---|

大韓民国

| | |
|--------|----|
| 慶尚大学校 | 5 |
| 高麗大学校 | 2 |
| ソウル大学校 | 2 |
| 昌原大学校 | 1 |
| 中央大学校 | 2 |
| 忠南大学校 | 5 |
| 全南大学校 | 2 |
| 漢陽大学校 | 1 |
| 釜山大学校 | 10 |

アジア

大韓民国

| | |
|------------------|---|
| 延世大学校 | 1 |
| 大邱慶北科学技術院(DGIST) | 1 |

台湾

| | |
|----------|---|
| 国立清華大学 | - |
| 国立成功大学 | 2 |
| 国立台湾大学 | 5 |
| 国立陽明交通大学 | 3 |
| 国立台湾師範大学 | 3 |

中国

| | |
|--------|---|
| 西安交通大学 | 2 |
| 上海交通大学 | 5 |
| 深川大学 | 2 |
| 清華大学 | 2 |
| 浙江大学 | 5 |
| 大連理工大学 | 7 |
| 同濟大学 | 3 |
| 東南大学 | - |
| 東北大学 | - |
| 西北大学 | 1 |
| 南京大學 | 5 |
| 武漢大学 | 2 |
| 復旦大学 | 2 |
| 北京師範大学 | 5 |
| 北京大學 | 5 |

香港

| | |
|--------|---|
| 香港大学 | 5 |
| 香港科技大学 | 5 |
| 香港中文大学 | 5 |

ヨーロッパ

英国

| | |
|-------------------|---|
| シェフィールド大学 | 5 |
| ダーラム大学 | 5 |
| ノッティンガム大学 | 1 |
| パーミンガム大学 | 4 |
| マンチェスター大学 | 2 |
| ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン | 4 |
| リーズ大学 | 6 |

オーストリア

| | |
|--------|---|
| ウィーン大学 | 5 |
|--------|---|

オランダ

| | |
|-----------|---|
| グローニンゲン大学 | 5 |
| デルフト工科大学 | 8 |

スウェーデン

| | |
|-------------------|---|
| イエーテボリ大学 | 3 |
| スウェーデン王立工科大学(KTH) | 2 |

スペイン

| | |
|-----------|---|
| バリアドリード大学 | 2 |
| マドリッド自治大学 | 4 |

デンマーク

| | |
|-----------|---|
| コペンハーゲン大学 | 4 |
| 南デンマーク大学 | 2 |

ドイツ

| | |
|--------------------------------|---|
| アーヘン工科大学 | 5 |
| アウクスブルグ大学 | 3 |
| エランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学 | 1 |
| カールスルーエ工科大学 | 4 |
| ゲッティンゲン大学 | 5 |
| ダルムシュタット工科大学 | 3 |
| デュッセルドルフ大学 | 2 |
| ハイデルベルク大学 | 5 |

ヨーロッパ

ドイツ

| | |
|---------------------------------|-----|
| ハノーファー大学 | 4 |
| ハンブルク大学 | 5 |
| ビーレフェルト大学 | 2 |
| フランクフルト応用科学大学 | 2 |
| ベルリン工科大学 | 3 |
| ボン大学 | 3 |
| ミュンヘン工科大学 | 4 |
| ミュンヘンルートヴィヒ・マクスミリアン大学 | 2 |
| ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン | 2.5 |
| ルール・ボーフム大学 | 5 |

ノルウェー

| | |
|-------|---|
| オスロ大学 | 5 |
|-------|---|

ハンガリー

| | |
|---------------|---|
| エトヴェシュ・ロラード大学 | 5 |
|---------------|---|

フィンランド

| | |
|------------|---|
| オーボアカデミー大学 | 2 |
| ヘルシンキ大学 | 5 |

フランス

| | |
|---------------|---|
| エクス・マルセイユ大学 | 3 |
| グルノーブル・アルプ大学 | 3 |
| ストラスブール大学 | 6 |
| ソルボンヌ大学 | 3 |
| パリ・サクレ大学 | - |
| パリ政治学院(シアンスポ) | 3 |
| ボルドー大学 | 5 |

ロシア

| | |
|--------------|---|
| サンクトペテルブルク大学 | 7 |
|--------------|---|

北米

アメリカ合衆国

| | |
|-------------------|----|
| ウェズリアンカレッジ(女子大学) | 2 |
| オレゴン大学 | 2 |
| カリフォルニア大学 | 25 |
| カリフォルニア大学サンタクルーズ校 | 2 |
| カリフォルニア大学サンディエゴ校 | 3 |
| ジョージア大学 | 3 |
| テキサスA&M大学 | - |
| ナザレス大学 | 1 |
| パデュー大学 | 4 |
| ライス大学 | 1 |
| ワシントン大学 | 3 |

カナダ

| | |
|-----------------|---|
| トロント大学 | 2 |
| ブリティッシュ・コロンビア大学 | 7 |
| マックマスター大学 | 4 |

中南米

ブラジル

| | |
|----------|---|
| カンピーナス大学 | 7 |
| サンパウロ大学 | 6 |

ペルー

| | |
|--------------------|---|
| ローマ教皇庁立ペルー・カトリック大学 | 2 |
|--------------------|---|

メキシコ

| | |
|------------|---|
| メキシコ国立自治大学 | 2 |
|------------|---|

オセアニア

オーストラリア

| | |
|-------------|----|
| アデレード大学 | 8 |
| オーストラリア国立大学 | 5 |
| クィーンズランド大学 | 3 |
| メルボルン大学 | 3 |
| モナシュ大学 | 10 |

交換留学対象の奨学金

1. 大阪大学の奨学金（給付型）

| 奨学金名称 | 対象 | | | 金額 |
|---------------------------------------|----|----|--|-------|
| | 学部 | 院生 | | |
| 大阪大学未来基金 グローバル化推進事業 交換留学奨学金（派遣） | ○ | △ | 3か月以上1年以内の交換留学を行う学生 対象（博士後期課程の学生は対象外） | 月額6万円 |

2. 日本学生支援機構（JASSO）給付型奨学金

| 奨学金名称 | 対象 | | | 金額 |
|--------------------|----|----|--|------------------------------------|
| | 学部 | 院生 | | |
| 海外留学支援制度 （協定派遣） | ○ | ○ | 日本国籍または日本永住権を保持する本学の正規生で、31日以上1年以内の交換留学を行う学生 | 月額8/9/11/12万円 渡航支援金1/16万円（条件有り） |

3. その他財団等奨学金（給付型） ※募集内容は昨年度のものです

| 財団名 | 対象 | | | 金額 |
|---|----|----|---|--|
| | 学部 | 院生 | | |
| 業務スーパー ジャパンドリーム財団 | ○ | × | 日本国籍を有する本学の学部生で、6か月以上または1学期以上の交換留学をする者 | 月額15万円/20万円、一時金15万円/25万円 |
| 佐藤陽国際奨学財団 | ○ | ○ | 日本国籍を有する学生で、ASEANと南アジア18か国へ6か月以上1年以内の交換留学をする者 | 月額10万円（シンガポール18万円）、 渡航費25万円、一時金15万円、 保険料等の実費上限15万円 |
| 大遊協国際交流・援助・ 研究協会 | ○ | × | 日本国籍を有する大阪府下居住の本学の学部生で8か月から1年の交換留学をする者 | 月額10万円 |
| 寺浦さよ子記念奨学会 | ○ | ○ | 日本国籍を有する本学の正規生で、海外の大学または大学院に留学する者 | 月額10万円 支度一時金（60万円×留学月数÷12） |
| TOMODACHI 住友商事奨学金 | ○ | × | 日本国籍または日本永住権を保持する学部学生で、アメリカへ交換留学をする者 | 180万円 （月額15万円、留学準備金45万円） |
| 阪和育英会 | ○ | × | 本学の学部生で交換留学をする者。留学後は本学に戻り学業の継続または学位の取得をする学生 | 月額7万円、留学準備金15万円 |
| フクシマグローバル人材支援 奨学財団（長期） | ○ | × | 25歳以下の日本国籍を有する学部生で、諸外国の大学等へ交換留学をする者 | 月額10万円 渡航準備金20万円 |
| 官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム～ | ○ | ○ | 日本国籍または日本永住権を保持する本学の正規生で28日以上1年以内の留学をする者（2025年度新大学1年生は、別に募集がありますが、募集期間が短いので注意すること。） | 月額6～16万円、留学準備金、授業料等 |

※過去の募集情報は、大阪大学ウェブサイトを参照するとともに、最新情報はKOAN 掲示板を確認してください。
<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/scholarship>

2025年度 国際交流科目

Why don't you try courses in English with international students?

～ 留学生と一緒に 英語 で授業を受けてみませんか？ ～

- 開講言語：英語
- 履修方法：各学期の履修登録期間内に KOAN より履修登録してください。（※開講科目、曜日・時限等は変更する可能性があります。）
- 講義室・履修条件等：KOAN シラバスや KOAN 掲示板などで、最新情報を確認してください。（※授業実施形態が変更になる可能性があります。）
- 単位修得：本科目は 1 年次から履修可能ですが、所属学部が認定する場合は、「高度国際性涵養教育科目」として単位を修得できます。【学部 2 年次秋学期以降】（※詳細は所属学部の教務担当係にお問い合わせください。）

【春～夏学期】 * 授業開講時期： 2025年4月10日(木) ～ 8月7日(木) （※国際交流科目学年暦を参照ください。）
* 履修登録期間： 2025年4月9日(水) 15:00 ～ 4月17日(木) 13:00

| 曜日・時限 | キャンパス | 時間割コード | 開講科目名 | 提供部局 | 担当教員 |
|-------|-------|--------|---------------------------|--------|-------------------|
| 月2 | 吹田 | 881108 | 我が国の保健サービスと医療ケア | 医学系研究科 | 川崎 良 |
| 月2 | 豊中 | 881191 | 産業革命期のイギリス経済 | 経済学研究科 | 山本 千映 |
| 月3 | 吹田 | 881111 | 日本の社会とイデオロギー (SS) | 国際機構 | 近藤 佐知彦 |
| 月3 | オンライン | 881189 | バイオテクノロジー入門 | 工学研究科 | 青木 航 |
| 月5 | 豊中 | 881185 | イスラーム家族法 | 法学研究科 | Elbalti Beligh |
| 火2 | 豊中 | 881174 | グローバル課題と批判的思考 (SS) | 国際機構 | 姚 馨 |
| 火2 | 豊中 | 881190 | 日本における企業と企業家の歴史 (1850年以降) | 経済学研究科 | Pierre-Yves Donzé |
| 火5 | 豊中 | 881183 | 日本法入門 | 法学研究科 | Elbalti Beligh |
| 水2 | 豊中 | 881143 | 日本における大学の国際化 | 国際機構 | 石倉 佑季子 |
| 水4 | 豊中 | 881131 | イノベーションの管理と変遷 | 国際機構 | 近藤 佐知彦 / 三森 八重子 |
| 水5 | 豊中 | 881184 | 比較法入門 | 法学研究科 | Elbalti Beligh |
| 木2 | 豊中 | 881110 | 近代日本文学における大阪 | 人文学研究科 | 村上スミス・アンドリュース |
| 木3 | 豊中 | 881137 | 生物学演習A | 理学研究科 | 古屋 秀隆 |
| 木4 | 豊中 | 881243 | 科学と社会 | 国際機構 | 岡本 紗知 |
| 木5 | 豊中 | 881101 | 日本芸術瞥見 | 人文学研究科 | 岡田 裕成 |

【秋～冬学期】 * 授業開講時期： 2025年10月1日(水) ～ 2026年2月6日(金) （※国際交流科目学年暦を参照ください。）
* 履修登録期間： 2025年9月24日(水) 13:00 ～ 10月8日(水) 13:00

| 曜日・時限 | キャンパス | 時間割コード | 開講科目名 | 提供部局 | 担当教員 |
|-------|-------|--------|--------------------------|---------|-----------------|
| 月2 | 吹田 | 881194 | 健康科学概論 | 医学系研究科 | 皆已 和賢 |
| 月3 | 吹田 | 881218 | 異文化理解入門 | 工学研究科 | 中橋 真穂 |
| 月3 | 吹田 | 881226 | 日本のメディアとコミュニケーション | 国際機構 | 近藤 佐知彦 |
| 月4 | 吹田 | 881271 | 21世紀の電気工学 | 工学研究科 | 舟木 剛 |
| 月5 | 豊中 | 881188 | 中東の法と社会 | 法学研究科 | Elbalti Beligh |
| 火3 | 豊中 | 881113 | 日本と中国の文学と言語 | 人文学研究科 | 浅井 美峰 |
| 火4 | 豊中 | 881272 | 2次元の幾何学 | 理学研究科 | 馬場 伸平 |
| 火5 | 豊中 | 881186 | 私法の諸問題 | 法学研究科 | Elbalti Beligh |
| 水2 | 豊中 | 881176 | 国際交流科目入門 | 国際機構 | 有川 友子 |
| 水2 | 豊中 | 881281 | 異文化コミュニケーション入門 | 国際機構 | 石倉 佑季子 |
| 水3 | 豊中 | 881192 | Global Business Dynamics | 経済学研究科 | 金 熙珍 |
| 水3 | 豊中 | 881193 | 日本ファミリービジネス史 | 経済学研究科 | 佐藤 秀昭 |
| 水3 | 豊中 | 881195 | ロボット機構学への招待 | 基礎工学研究科 | 多田隈 建二郎 |
| 水4 | 豊中 | 881251 | ソーシャルイノベーションとソーシャルデザイン | 国際機構 | 近藤 佐知彦 / 三森 八重子 |
| 水4 | 吹田 | 881158 | 情報ネットワーク学入門 | 情報科学研究科 | 山口 弘純 |
| 水5 | 豊中 | 881187 | コモンロー入門 | 法学研究科 | Elbalti Beligh |
| 木2 | 豊中 | 881222 | 近代・現代日本文学 | 人文学研究科 | 村上スミス・アンドリュース |
| 金5 | 吹田 | 881256 | 地球総合工学入門 | 工学研究科 | 貝戸 清之 |

● 国際交流科目受講のすすめ ● ● International Exchange Subjects ●

「阪大生のみなさん、留学生と一緒に英語で授業を受けてみませんか？」

“Why don't you try courses in English with international students at the University of Osaka?”

大阪大学では、留学生と一緒に英語で授業を受ける機会として「国際交流科目」が開講されています。留学生と共に国際的な雰囲気の中、英語でディスカッションを行い、交流を楽しむことができるやりがいのある授業です。

国際交流科目は、共通教育科目、専門科目、教職科目と同様に、大阪大学の正規科目の一つで、卒業要件単位として認定される場合もあります。

履修方法や時間割については、中のページ（P6）をご覧ください。

海外留学や英語能力の向上を目指す方には、特に受講をお勧めします!

阪大でできること

留学準備の一環として、本学のキャンパス内でも、留学に近い体験をすることができます。

まず、留学前に英語能力の向上を目指す方、留学生との交流に関心のある方には、留学生と一緒に英語で授業を受けられる「国際交流科目」の受講を強くお勧めします。詳しくはこの冊子のP6をご覧ください。

また、全学教育推進機構や各学部・研究科で募集する「チューター」になって、留学生とマンツーマンで交流することもできます。この制度は、留学生の学習・研究・日本語の指導や、日常生活の支援を行うもので、謝金も支給されます。チューター募集内容の詳細は、各学部・研究科のウェブサイト及びKOAN掲示板等にて確認ください。

他にも、留学生と大学生活の中で出会える場として、国際交流に理解のある有志により組織された本学の学生団体によるBrothers and Sisters Program (B.S.P)というプログラムや各キャンパスの国際機構国際教育交流センター(IRIS及び分室)や各学部・研究科の留学生相談室などがあります。

加えて、海外の協定校の講義をオンラインで受講するバーチャル留学プログラムもあります。

このように、本学でも国際交流の機会はたくさんありますので、積極的に機会を見つけて留学実現に役立ててください。